令和７年度 Fukuoka Global Launchpad Program参加者募集要項

１　事業目的

　　米国市場への事業展開を目指すスタートアップ企業等を対象に、現地商談やネットワーキング構築などの支援を行い、販路開拓や事業連携、海外投資家からの資金調達等に繋げることを目的とする。

２　事業概要

　　米国に拠点を置くアクセラレーターが、スタートアップ企業等のニーズに応じて、海外投資家や共同研究先、現地事業パートナー候補等のリストアップの作成を支援するとともに、現地商談に向けた営業戦略の策定、現地渡航時の商談やイベントへの参加を通じたネットワーキング構築などの伴走支援を

実施する。

３　プログラム内容　※各社のニーズによって変更の可能性あり

（１）【フェーズ１】Bootcamp ＠Fukuoka Growth Next（福岡市中央区大名2-6-11）（対面）

期間（予定）：11月25日～29日の最大５日間（最大40時間）を予定

※一部都合がつかない日時がある場合は事務局に相談可

対象者数：７社・者程度　※同一社・者で３名（CxOを含むことが望ましい）まで参加可能

実施内容：① 対面にて基礎的なテーマ（起業家マインドセット、顧客中心の考え方、ストーリー　テリング、リーダーシップ、価値創造の考え方など）に関するコーチング

② 米国における事業開発、パートナーシップの築き方、ピッチ方法、市場動向、知的財産権や商標などに関するトレーニング

（２）【フェーズ２】１対１メンタリング（オンライン・最大５時間／社・者）

期間（予定）：12月～令和８年１月頃

対象者数：３社・者　※市及びアクセラレーターの審査により（１）の参加企業等から３社・者を

選定。以後のプログラムは当該企業等が参加。

実施内容：① **渡米に向けた商談先企業（投資家、共同研究先、事業パートナー候補など）の　　リストアップ作成支援**

　　　　　　 ※商談先企業の意向もあるため、必ずしも希望先全てと面談できるとは限らない　ことに留意すること。

② **現状と目標のギャップ分析をふまえた事業戦略および営業戦略の策定を支援**

③ スタートアップ企業等のニーズに応じた渡航プログラムの調整・準備支援

　（３）【フェーズ３】米国渡航プログラム

費用：**渡航費や宿泊費、現地イベント参加費は無料（各社・者１名まで）**。

現地での交通費、食費、その他雑費は自己負担。渡航前に各自、海外旅行保険へ加入する

こと。

　　　※滞在期間中は、ライフサイエンス系スタートアップインキュベーション施設「Bakar

Bio Labs」の共用作業スペースやメンタリング、ミーティングスペースの利用可。

期間（予定）：令和８年１月４日～１月24日

※全日程参加が望ましいが、一部都合がつかない場合は事務局に相談可

実施内容：① **ＵＣバークレーのBakar Bio Labs含めた現地エコシステムコミュニティ等との**

様々なネットワーキング機会の提供

　　　　　　　　② 滞在期間中の１対１メンタリング（最大12時間／社・者）

　　　　　　　　③ 潜在的な事業連携パートナー、顧客、投資家等とのビジネス面談提供

　　　　　　　　④ JP Morgan Biotech Showcase（令和８年１月12日～14日）への参加

　　　　　　　　　 ※メンター２名が３日間終日参加し、各社・者のネットワーキングを支援

　　　　　　　　⑤ 米国に進出している日系スタートアップ企業との面談や現地日本人コミュニティとのネットワーキング機会の提供

　（４）【フェーズ４】フォローアップメンタリング（オンライン・最大３時間／社・者）

期間（予定）：令和８年２月～３月頃

実施内容：①商談継続案件のフォローアップ

　　　　　②米国進出における課題整理及び今後のアクション検討支援

【参考】JP Morgan Biotech Showcaseについて

　開催期間：2026年1月12日〜14日＠カリフォルニア州サンフランシスコ

　概要　　：世界中のバイオ・ライフサイエンス系スタートアップが、投資家や製薬企業等とネット　ワークを構築し、資金調達や事業連携の機会を得るためのグローバルイベント。

　　　　　　1,200名以上の投資家及び2,000社以上の企業が参加し、「シード〜シリーズBの資金

調達」や「製薬企業等との共同研究・ライセンス提携」、「グローバル展開」を目指す

スタートアップ向けのビジネスプラットフォームを提供。

４　プログラム対象者について

　　本事業の対象者は、スタートアップ企業又は創業予定者等（※）とし、次の各号のすべてに該当　するものとする。

　　【全参加者共通】

* 1. 市税に係る徴収金（市税及び延滞金等）を滞納していないこと。
	2. 福岡市暴力団排除条例（平成22年福岡市条例第30号。以下「暴排条例」という。）第2条第2号に規定する暴力団員若しくは同条例第6条に規定する暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者でないこと。

　　【法人の場合】

1. 福岡市内に本店を有すること。

又は、令和９年３月31日までに福岡市内に新たに本店若しくは支店の設置を検討していること。

1. 令和７年４月１日時点で「会社設立」してから概ね15年以内であること。
2. 代表者（CxOなどの意思決定者）又は海外事業責任者が、責任を持ってプログラムに対応可能であること。

　　【創業予定者等（※）の場合】

1. 令和８年３月31日までに福岡市内で会社を設立する計画があること。
2. 創業予定者等が、責任を持ってプログラムに対応可能であること。
* 「大学等」の研究を活用して起業を目指す創業予定者又は研究者をいう。

「大学等」とは国公立私立大学、国公立高等専門学校、大学共同利用機関法人、独立行政法人

（国立研究開発法人を含む）、地方独立行政法人等をいう。

５　採択者数について

・フェーズ１　　：７社・者程度

・フェーズ２以降：３社・者程度

【選考プロセス】

選考※

参加者募集

（本公募）

書類審査

フェーズ２～４

(３社・者程度)

フェーズ１

(７社・者程度)

※ 審査によりフェーズ１参加者から３社・者程度を選定。

６　本プログラムで支援を行うアクセラレーターについて（予定）

　会社名　：ENSANTE（<https://www.ensante.co/>）

代表者　：Gail Christine Gannon

　所在地　：503 Seaport Court, Ste 103. Redwood City, CA94063

　事業概要：ライフサイエンス（バイオ・ヘルステック）、アグリテック、クリーンテックなど幅広い分野の企業に対して、資金調達・パートナーシップ構築、市場獲得に向けた戦略策定を支援するとともに、企業、投資家、研究機関との豊富なネットワークを活かしたビジネスマッチングにより、スタートアップの海外への事業展開を支援。

実績　　：10年以上にわたり、国内外のスタートアップ向けにプログラムを提供。

　　　　　　支援を受けた多くのスタートアップが、シリーズA/B の資金調達やEXIT を成功。

バイオスタートアップのグローバル展開を支援する「Global Startup Acceleration

Program 2024-2025（JETRO）」のアクセラレーターとして採択され、支援先スタートアップ

企業５社が、米国企業とのライセンス契約や出資を獲得するなどの成果を達成。

７　公募スケジュール

1. 募集開始 令和７年10月15日（水）
2. 質問書締切 令和７年10月23日（木）12時
3. 質問書に対する回答　　 令和７年10月28日（火）予定
4. 参加申込締切 令和７年11月４日（火）12時
5. 書面審査 令和７年11月上旬予定
6. 採択決定及び通知 令和７年11月中旬予定

８　質疑について

　　本公募について質問事項がある場合は、「質問書（様式第１号）」を提出すること。

1. 質問書提出期限

令和７年10月23日（木）12時

1. 提出先・提出方法

　　　質問書を「14　事務局」のメールアドレスへ提出すること。また、質問書を提出した際は、

その旨を事務局へ電話連絡すること。

1. 質問についての回答

令和７年10月28日（火）（予定）に下記のホームページに掲示する。

https://www.city.fukuoka.lg.jp/keizai/sangakurenkei/business/globallaunchpadprogram\_

kigyobosyu\_2025.html

９　公募参加申し込みについて

　　本公募に参加を希望する場合は、下記の資料を提出すること。

1. 提出書類
	1. 参加申込書（様式第２号）
	2. 同意書（様式第３号）
	3. 事業計画書（別紙１）
	4. ピッチ資料（任意様式・上限15頁）

※日本語及び英語版を提出すること。

※【別表】「Fukuoka Global Launchpad Program参加者評価表」に関連する事項について

記載すること。

※以下、申込者が法人の場合のみ提出してください。

* 1. 役員名簿（様式第４－１号）

注２）様式第４－１号に、代表者及び役員の氏名、フリガナ、生年月日（元号表記）を記載すること。

注３）この情報は、「市税に係る徴収金（市税及び延滞金等）に滞納がある者」ではないことの確認、福岡市が関連する事務事業から暴力団を排除するための福岡県警察本部への照会に使用する。

注４）役員とは、株式会社、有限会社の取締役、合名会社の社員、合資会社の無限責任社員、公益法人、協同組合、協業組合の理事をいう。（監査役、幹事、事務局長は含まない。）

* 1. 登記事項全部証明書　※提出が締切に間に合わない場合は事前に連絡すること。

注５）直近３カ月以内に法務局が発行した現在事項全部証明書を提出すること。

（履歴事項全部証明書でも可）。

※以下、申込者が福岡市内に本店・支店がない法人の場合のみ提出してください。

* 1. 直近２年分の市町村税の滞納がないことが確認できる、所在地市区町村発行の証明書

※以下、申込者が創業予定者等の場合のみ提出してください。

　　　⑧　事業関係者名簿（様式第４－２号）

注６）様式第４－２号に、創業予定者（該当者がいる場合）及び研究者等の氏名、フリ

ガナ、生年月日（元号表記）を記載すること。

注７）この情報は、「市税に係る徴収金（市税及び延滞金等）に滞納がある者」ではないこと

の確認、福岡市が関連する事務事業から暴力団を排除するための福岡県警察本部への

照会に使用する。

※以下、申込者が福岡市外に居住する創業予定者等の場合のみ提出してください。

1. 直近２年分の市町村税の滞納がないことが確認できる、居住地市区町村発行の証明書
2. 提出期限

　　令和７年11月４日（火）12時

1. 提出先・提出方法

提出書類を「14　事務局」のメールアドレスへ提出すること。また、提出した際は、その旨を事務局へ電話連絡すること。

　　　※電子データのファイル形式はPDFとする。

　　　※添付ファイル合計は10MB以下とし、容量を超える恐れがある場合は、分割して送信すること。

10　参加者の選考について

　　提出書類にもとづき、プログラム参加者を決定するため、書面審査を実施する。原則、書面による　審査とするが、申込内容についてヒアリングを行う場合がある。

1. 書面審査

11月上旬予定

1. 審査の観点及び配点

　　別表「Fukuoka Global Launchpad Program評価表」のとおり

1. 結果通知

　　　令和７年11月中旬（予定）にすべての参加申込者に電子メールで通知する。また、参加者名に　ついては、福岡市ホームページにて公表する場合がある。

11　その他の留意事項

1. 提出書類等の作成・準備に関する費用については、すべて応募者の負担とする。
2. 使用する言語及び通貨は、商標及び固有名称を除き日本語並びに日本国通貨に限るものとし、

使用する通貨単位は「円」とする。ただし、「９（１）④ ピッチ資料」の英語版を除く。

1. 事務局から応募者に対し、必要に応じて追加資料等の提出を求めることがある。
2. 提案内容に含まれる特許権、実用新案権、意匠権、商標特権の日本国および日本国以外の国の

法令に基づき保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した結果、生じた一切の

責任は応募者が負うものとする。

1. 選考結果に関する質問は一切回答しない。
2. 提出物は返却しない。
3. 提出書類の提出後に内容の変更は原則認めない。ただし、明らかな誤字・脱字等の場合は、　この限りではない。
4. 渡航先での滞在中の病気・事故・盗難・トラブル、または現地の状況によるプログラムの変更

や中止、或いは渡航に関連して発生した損失等について、福岡市及び委託事業者は責任を負わ

ないものとする。

（９） 事業実施中及び事業終了後５年間程度、本事業の効果測定のためのアンケートや実施報告等に

対応すること。

（10） 本事業の成果報告会等における成果発表に対応すること。

12　失格事由について

　　以下に該当する者は失格とし、本事業への応募を無効とする。

* + 1. 提出締切までに必要な書類が揃わなかったとき。
		2. 提出書類に虚偽の記載があったとき。
		3. 事務局等の関係者に対する不正な行為が認められたとき。
		4. 事業推進に必要な手続きを行わないとき。
		5. その他、事務局が不正と認める行為があったとき。

13　関係資料

　・別紙１　　　　　事業計画書

　・様式第１号　　　質問書

　・様式第２号　　　参加申込書

　・様式第３号　　　同意書

　・様式第４－１号　役員名簿

　・様式第４－２号　事業関係者名簿

14　事務局

　〒810-8620　福岡市中央区天神１丁目８番１号　福岡市役所14階

　福岡市経済観光文化局創業推進部創業・大学連携課

　担当者：清森、持丸

　電話番号：092- 711-4030

　メールアドレス：sogyodaigaku.EPB@city.fukuoka.lg.jp

【別表】「Fukuoka Global Launchpad Program参加者評価表」

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 評価の視点 | 配点 |
| 明確性 | * 本プログラムに参加する明確な動機・目的があるか。
* 投資家・事業連携パートナー候補等の想定する商談先が具体的か。
 | 10 |
| 市場性・成長性 | * ターゲットとする市場や顧客が明確で、成長性、収益性が期待できるビジネスモデルを計画しているか。
 | 10 |
| 革新性・競争優位性 | * 競合する研究やサービス、プロダクト等との差別化が図られており、革新性・競争優位性があるか。
 | 10 |
| 必要性 | * 本プログラムへの参加により、事業の成長や成果が見込まれるか。
 | 10 |
| 実行体制 | * アクセラレーターが提供する支援に責任を持って対応できるか。
 | ５ |
| その他 | * 今後、新たな需要や雇用の創出、本市経済の活性化等への寄与などが期待できるか。
 | ５ |
| 合計 |

　※選考において、合計が５割・25点に達しないときは、採択者としない。